

農林水産・食品分野の公募情報（2024年11月5日）

10月29日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和6年度戦略的国際共同研究推進委託事業（インド共和国との共同研究分野）」
https://www.affrc.maff.go.jp/kokusaikenkyu/r6_India.html

分野等：

2023年、G20首席農業研究者会議（G20MACS）、G7広島サミット及びG20ニューデリー・サミットにおいて、雑穀に関する研究協力強化が奨励されたことから、これらの国際会議のフォローアップを行うため、以下の研究領域において、より持続可能な農林業・食料システムへの必要な移行の支援につながる課題を公募する。

（研究領域）

生産性向上、生物学的栄養強化若しくは環境ストレス耐性に資する雑穀の研究又は生物学的硝化抑制（BNI）能など雑穀に付加価値を持たせる研究

公募期間：2024年10月1日～11月15日

- ・JST：「2024（令和6）年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）実装支援（返済型）」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/hensai.html>

分野等：大学等の研究成果の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を、開発費貸付で支援する。出資（エクイティ）と異なり、株式を発行せずに調達可能な資金（デット）として利用できる。

公募期間：2024年4月1日～2025年3月31日（審査は随時実施）

- ・JST：「2024年ベルモント・フォーラムCRA（共同研究活動）課題募集」

https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_belmont_forests2024.html

分野等：Tropical Forests（熱帯林の世界的な影響と緊急の行動）

公募期間：2024年6月18日～11月13日

- ・JST：「令和6年度ムーンショット型研究開発事業 日本 JST-アメリカ NSF-オーストラリア CSIRO-インド ICAR 日米豪印4カ国共同研究 AI-ENGAGE（Advancing Innovations for Empowering NextGen AGriculturE）」

https://www.jst.go.jp/moonshot/ai-engage/a_koubo/202409/index.html

分野等：

人工知能、ロボット工学、センシング、通信といった技術を農業、特に生産性・持続可能性・レジリエンスを高めるために農業従事者を支援する分野に応用し、発展させることを目指す。AI-ENGAGEプログラムにおいて対象となるテーマの例としては、下記のようなものが考えられるが、これに限ったものではない。

人工知能を活用した作物計画と病害や害虫の発生を含めたモニタリング、画像データに基づくハイスループット表現型分類と遺伝子型分類による作物の改良、農場サプライチェーン管理、ロボット工学による農業従事者の効率の向上、データ駆動型農業リスク情報と管理システム、土地と水資源の評価・モニタリング・管理 等。

公募期間：2024年9月20日～2025年1月23日

- ・NEDO：「2024年度 ディープテック・スタートアップ支援基金/国際共同研究開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/AT092_100239.html

分野等：ディープテック・スタートアップが海外市場への展開を目的として海外企業と行う共同研究開発に対し、NEDOと相手国側のイノベーション支援機関（公的支援機関）が並行して、それぞれ自国企業の研究開発費用の一部の助成等を行う。

公募期間：2024年9月9日～12月4日

- ・NEDO：「官民による若手研究者発掘支援事業（企業人材博士課程派遣型）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00074.html

分野等：目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を行う若手研究者を発掘し、実用化に向けた産学連携体制での研究開発の実施を支援することにより、次世代のイノベーションを担う人材を育成するとともに、我が国における新産業の創出に貢献することを目的として実施する。

公募期間：2024年10月11日～11月12日

- ・NEDO：「バイオものづくり革命推進事業（第3回公募）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100228.html

分野等：

1. 未利用資源の収集・資源化のための開発・実証
2. 産業用微生物等の開発・育種及び微生物等改変プラットフォーム技術の高度化
3. 微生物等による目的物質の製造技術の開発・実証
4. 微生物等によって製造した物質の分離・精製・加工技術の開発・実証
5. バイオものづくり製品の社会実装のための評価手法等の開発

公募期間：2024年11月5日～2025年2月5日

・国土交通省：「令和7年度河川砂防技術研究開発」

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/kenkyu.html>

分野等：

1. 河川技術部門
2. 砂防技術部門
3. 河川生態部門
4. 海岸技術部門

公募期間：2024年10月2日～11月18日

■民間等

・公益財団法人朝日ウッドテック財団：「2025年度研究助成」

<https://www.woodtec-foundation.or.jp/research-assistance/guideline>

分野等：当助成金は、木質資源の持続的な生産に関する研究や環境負荷の少ない適正な木材加工・利用の研究を通じて、木材を活用した建築物の普及やより安全・健康・快適な住空間の実現に資する木質建材の開発につながる優れた学術研究課題を実施する研究者に対して給付する。

公募期間：2024年10月1日～11月30日

・公益財団法人UBE学術振興財団：「第65回学術奨励賞」

https://www.ube.co.jp/ube_s_zaidan/application.html

分野等：有機化学、無機化学、高分子化学、機械・計測制御・システム、電気・電子、医学を含む幅広い自然科学分野

公募期間：2024年9月1日～11月30日

・一般財団法人大成学術財団：「2025年度研究助成」

<https://www.taisei-foundation.or.jp/requirements/index.html>

分野等：

人がいきいきとする環境を実現するための学術研究（建築・土木・開発・エネルギー・環境・防災等に関する学術研究）、及びその社会実装を目指す研究開発を助成し、もってわが国の学術研究の発展に寄与することを目的としている。当財団の注力する主要な研究分野としては

1. 国土強靱化のための防災、減災技術
2. 省エネ、創エネの組み合わせによるZEB技術
3. 人口減社会に対応するコンパクトシティ・スマートコミュニティ技術
などが挙げられる。

公募期間：2024年9月2日～11月8日

・一般財団法人天野エンザイム科学技術振興財団：「第26回酵素応用シンポジウム研究奨励賞」

<https://www.amano-enzyme.com/jp/corporate/foundation/symposium/>

分野等：生化学分野、食品分野

公募期間：2024年9月1日～12月9日

・公益財団法人カインズデジタルイノベーション財団：「2024年度研究助成」

<https://cainz-dif.or.jp/grant/2024/>

分野等：「暮らしの向上」に通じる情報技術の研究に関する研究開発

公募期間：2024年10月1日～11月30日

・公益財団法人G-7奨学財団：「令和7年度 定期公募 研究開発助成事業」

<https://g-7foundation.or.jp/kenkyu.html>

分野等：バイオ分野（医療や農業領域を含む）やIT分野を中心に新事業又は新用途の創出につながる研究開発を対象とする。

公募期間：2024年10月1日～2025年1月10日

- ・公益財団法人トヨタ財団：「50周年記念助成プログラム 50年後の人間社会を展望する」
<https://www.toyotafound.or.jp/service/50th/grant/>
 分野等：50年後の人間社会がどうあるべきか。現状のままでは半世紀後も解決が困難であると考えられる諸課題に注目するだけでなく、今日では顕在化していない事象に着眼する、まったく新しい発想からよりよい人間社会の在り方を模索するなど、これまでの思考にとらわれない、革新的、野心的なプロジェクトを期待している。
 公募期間：2024年9月10日～11月6日
- ・公益財団法人電気通信普及財団：「研究調査助成（2024年度）」
<https://www.taf.or.jp/grant-a/>
 分野等：
 情報通信の利用を促進し情報社会の進展に寄与するために行われる、
 1. 情報通信に関する法律、経済、社会、文化等の人文・社会科学分野における研究調査
 2. 情報通信に関する技術分野における研究調査
 3. 情報通信に関する人文・社会科学分野及び技術分野の両分野にわたる研究調査
 に対して、助成金を給付する。
 2024年度においては電気通信普及財団の設立40周年を記念して、情報通信の普及、振興発展に資するため、上記の研究調査助成とは別に、募集テーマ「AI時代のデジタル社会（技術・課題）」に関連する研究調査を助成する。
 公募期間：2024年9月13日～11月30日
- ・株式会社資生堂：「第18回資生堂女性研究者サイエンスグラント」
<https://corp.shiseido.com/jp/rd/doctor/grants/science/>
 分野等：自然科学分野（理工科学分野、生命科学分野いずれも応募可能）。なお、美容と健康に関する研究、またはその領域へ発展の可能性のある研究の応募を歓迎する。
 公募期間：2024年9月?日～11月14日
- ・公益財団法人市村清新技術財団：「第34回（令和7年度）植物研究助成」
https://www.sgkz.or.jp/download/plant/download.html?sscl=ZD_top_now_plant
 分野等：
 1. 植物研究園（静岡県熱海市）を利活用し、工学的あるいは先端的手法を用いた植物の生態研究
 2. 植物の生態研究に必要な計測技術の開発と研究
 3. 植物機能の利用によるみどりの回復、植物多様性の保全・再生、省資源に関する研究
 公募期間：2024年11月10日～30日
- ・公益財団法人トヨタ財団：「2024年度＜特定課題＞先端技術と共創する新たな人間社会」
<https://www.toyotafound.or.jp/grant/advanced/>
 分野等：先端的なデジタル技術によってもたらされる社会的諸課題にかかわる分野
 公募期間：2024年9月20日～11月29日
- ・公益財団法人池谷科学技術振興財団：「2025年度助成金」
https://www.iketani-zaidan.or.jp/system/?page_id=05
 分野等：先端材料及びこれに関連する科学技術
 公募期間：2024年10月1日～11月30日
- ・粉体工学情報センター：「2025年度（第21回）研究助成」
<https://www.icpt.jp/kenkyuu/index.html>
 分野等：
 1. 食品粉体に関わる研究
 2. 粉体単位操作に関わる基礎研究
 公募期間：2024年10月1日～12月20日
- ・公益財団法人I-O DATA財団：「研究開発助成」
<https://iodatazaidan.wixsite.com/foundation>
 分野等：
 1. ITによる社会的課題解決
 2. ITによるビジネスモデル実現
 3. 特定種別：医療・健康/防災・減災
 4. 特定種別：データ保全・利活用
 公募期間：2024年9月25日～11月27日

- ・公益財団法人河川財団：「2025 年度河川基金助成事業（研究者・研究機関部門）」
<https://www.kasen.or.jp/kikin/tabid290.html>
 分野等：防災・減災や河川・流域の視点から、治水・利水・環境に関する新たな科学的知見を得る取り組みや新技術の開発に向けた調査・研究を行う、研究機関等に助成を行う。
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～11 月 15 日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「2025 年度研究助成（一般研究）」
<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist01.html>
 分野等：
 研究領域は、第一領域：大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究、または、第二領域：大豆以外の植物性たん白質、および新規たん白質の研究の 2 領域とする。
 研究分野は以下の 4 分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。
 A. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
 B. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
 C. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
 D. 食文化、食行動などに関する研究
 萌芽的研究については選考の際に配慮する。また、B、D 分野への応募を歓迎する。
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～11 月 30 日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「2025 年度研究助成（特定研究）」
<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist02.html>
 分野等：人における健康の維持や病気の予防等に期待される大豆たん白質および関連成分の基礎、応用あるいは生活への活用に関する領域の研究。
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～11 月 30 日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「2025 年度研究助成（若手研究者枠）」
<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist03.html>
 分野等：
 研究領域は、第一領域：大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究、または、第二領域：大豆以外の植物性たん白質、および新規たん白質の研究の 2 領域とする。
 研究分野は以下の 4 分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。
 A. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
 B. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
 C. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
 D. 食文化、食行動などに関する研究
 萌芽的研究については選考の際に配慮する。また、B、D 分野への応募を歓迎する。
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～11 月 30 日

- ・公益財団法人 SBS 鎌田財団：「2024 年度物流研究助成」
<https://www.sbs-kamatataidai.or.jp/skzd/furtherance/>
 分野等：物流の振興・発展に資する学術研究等
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～11 月 30 日

- ・公益財団法人加藤科学振興会：「令和 7 年度研究助成金」
<http://www.katof.or.jp/promotion.html>
 分野等：電気化学、電気・電子材料を中心とする材料科学、およびそれらの関連分野
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～12 月 20 日

- ・一般社団法人 J ミルク：「2025 年度「牛乳乳製品健康科学」学術研究」
https://m-alliance.j-milk.jp/koubo/2025/2025_kenko.html
 分野等：
 1. 牛乳乳製品が免疫機能や腸内環境に及ぼす影響に関する研究
 2. 牛乳乳製品の栄養学的価値に関する研究
 3. 女性の健康に対する牛乳乳製品の有用性に関する研究
 4. 牛乳乳製品に関わる新規探索研究
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～12 月 31 日

- ・一般財団法人 Konno&レスター財団：「2025 年度研究助成」
<https://kr-fd.or.jp/grant/>
 分野等：
 「農林水産業における革新的・先進的技術に関する研究」で、以下の領域に関する研究を助成対象とする。

 1. 植物工場/施設園芸に関する研究
 2. 海洋養殖/陸上養殖に関する研究
 3. 環境保全とバランスの取れた林産技術に関する研究

公募期間：2024 年 10 月 1 日～2025 年 1 月 15 日

- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2025 年度研究援助」
https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu_kenkyu/
 分野等：自然科学の基礎的研究
 公募期間：2024 年 10 月 1 日～2025 年 2 月 28 日

- ・公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団：「2025 年度研究助成」
<https://www.saltscience.or.jp/research/>
 分野等：理工学、医学及び食品科学の 3 分野で塩に関する研究を募集する。
 公募期間：2024 年 10 月 25 日～11 月 25 日

- ・公益財団法人エリザベス・アーノルド富士財団：「令和 7 年度学術研究助成」
<https://www.ea-fujizaidan.or.jp/bosyuu.html>
 分野等：
 1. 米、麦等に関する研究
 2. 米、麦等を原料とする食品の生産・加工・流通・生理的機能性等に関する研究
 3. 米、麦等を原料とする食品製造における技術の向上発展に関する研究
 4. 米、麦等を原料とする食品製造における機械の向上進歩に関する研究

公募期間：2024 年 11 月 1 日～12 月 15 日

- ・公益財団法人水産無脊椎動物研究所：「2025 年度研究助成」
<https://rimi.or.jp/josei/>
 分野等：水産（水棲）無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究
 公募期間：2024 年 10 月 2 日～2025 年 1 月 7 日

- ・一般財団法人田沼グリーンハウス財団：「2024 年度研究助成」
<https://tanuma-ghfound.or.jp/entry/>
 分野等：
 1. 食事を通じた健康に関する研究
 2. ホスピタリティ・サービスの発展に関する研究

公募期間：2024 年 10 月 10 日～2025 年 1 月 10 日

- ・公益財団法人日本食品化学研究振興財団：「令和 7 年度研究助成」
<https://www.ffcr.or.jp/josei/boshu/post-60.html>
 分野等：
 1. 一般研究助成
 - 1) 食品添加物に関する調査・研究
 - 2) その他の食品化学領域における調査・研究
 2. 課題研究助成
 - 1) 食品添加物の体内動態および生体に対する影響に関する研究
 - 2) 食品添加物を利用した食品および食品素材の保存・安定性向上に関する研究
 - 3) 各種精油、果汁、果実等の天然香料の基原動植物および食品に含まれるフレーバー成分の化学的研究
 - 4) 高齢者・病者・障害者等のための食品添加物を利用した食品・食品成分補給方法の開発研究
 - 5) 各国における食品添加物規制の実際と比較に関する調査、研究
 - 6) 食品化学分野における代替タンパク質（Alternative Protein）の特性、機能、安全性等の研究

公募期間：2024 年 11 月 15 日～2025 年 1 月 15 日

- ・一般財団法人糧食研究会：「2025 年度研究テーマ募集」
<https://www.ryouken.or.jp/josei/index.html>

分野等：食品機能（一次、二次、三次機能等）、食品評価（おいしさ、物性・食感等）、食品設計・加工・生産技術、食品安全、腸内細菌叢などに関する研究

公募期間：2024年10月16日～2025年2月25日

- ・公益財団法人アサヒグループ学術振興財団：「学術研究助成」

<https://www.asahigroup-foundation.com/support/index.html>

分野等：1. 食・生活部門、2. 環境・サステナビリティ部門

公募期間：2024年11月1日～12月2日

- ・公益財団法人藤森科学技術振興財団：「研究助成（2025年度）」

<http://fujimori-f.or.jp/subsidy/requirements.html>

分野等：持続可能な未来社会の構築に向けた環境問題の解決および健康で快適な生活に向けたウェルネス分野に貢献する機能を有する物質、材料、機構、設計、生産、社会システムに関わる萌芽的な研究（自然科学・工学と社会科学の両分野の研究で募集する）

公募期間：2024年11月1日～12月31日

- ・日本中央競馬会：「2025年度日本中央競馬会畜産振興事業」

<https://jra.jp/company/social/livestock/public/index.html>

分野等：

畜産物の生産・流通対策、畜産の振興による食料自給率の向上、多様な畜産経営の育成及び安全・安心な畜産物の供給を目的とし、畜産の現場への即時応用を前提とした技術の研究開発、調査研究及びこれらの成果を含む畜産経営に対する適切な情報提供等を行うものとする。具体的には、現状の課題を踏まえた必要性や緊急性、新技術の応用等の新規性、国等が実施している畜産関連施策の補完効果が高く、効果並びに目的と手段が明確な、次の各項目に掲げるものとする。

1. 畜産物の生産・流通対策
2. 国産飼料の生産・利用の促進
3. 労働力・担い手の確保（特定の地域における担い手の確保を含む）
4. 経営改善の助長・支援
5. 多様な形質の家畜改良と効率的な飼養管理技術の普及
6. 畜産に係る環境問題の対策
7. 家畜衛生の向上のための対策
8. その他畜産振興に資するもの

公募期間：2024年10月23日～12月12日

- ・日本奥山学会：「2025年度奥山研究助成金」

<https://okuyamasociety.jimdofree.com/>

分野等：

以下のいずれかのテーマに該当する研究

1. ナラ枯れ等による餌量など奥山の野生動物の生息環境の変化に関すること
2. 森林環境譲与税による奥山の森林整備状況に関すること
3. 風力発電または太陽光発電（メガソーラー）などによる奥山開発とその影響に関すること
4. その他、奥山の保全に関すること

公募期間：2024年10月28日～12月25日

- ・公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2025年度研究助成」

<http://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.shtml>

分野等：

1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究

公募期間：2025年1月15日～3月10日

- ・造船学術研究推進機構：「2025年度研究テーマ募集」

<https://www.sajn.or.jp/redas/>

分野等：

1. 造船・船舶関連テーマ
 - 1) 船舶の燃費低減・脱炭素技術に関連する研究
 - 2) 海洋の環境保全に関連する研究

- 3) 船舶の安全航行に関連する研究
- 4) 船体構造の合理化および長寿命化に関連する研究
- 5) 船舶建造の合理化に関連する研究
2. 海洋開発・海洋空間利用関連テーマ
 - 1) 海洋再生可能エネルギーの開発に関連する研究
 - 2) 海洋環境保全システムの開発に関連する研究
 - 3) 地球環境の持続可能性を確保するための物流ネットワークの開発に関連する研究
3. その他関連テーマ

船舶・海洋に関連する先端技術の基礎的研究（造船・海運分野の産業基盤を強化する新規性の高い応用的研究を含む）

公募期間：2024年10月31日～12月31日

- ・一般財団法人中西奨学会：「2025年度研究助成」

<https://www.nkc-j.co.jp/foundation/grant/grant.html>

分野等

産業科学技術分野のうち、主として下記に関する研究に従事するものであって、先進性・創造性に優れ、かつ、その成果が産業科学技術の進歩・発展に大きく貢献すると思われる研究を対象とする。

1. 産業用機械に関する分野
2. 電子・情報・通信に関する分野
3. 化学系材料に関する分野
4. 物理系材料に関する分野
5. 住宅に関する分野
6. 地球環境に関する分野

公募期間：2024年11月1日～12月18日

- ・大麦食品推進協議会：「2025年度調査・研究助成」

<https://oh-mugi.com/notice/>

分野等：

1. 大麦および大麦を原料とする食品の健康機能性に関する調査・研究
2. 大麦に含まれる成分の健康機能性に関する調査・研究
3. 大麦食品の加工技術に関する調査・研究
4. 大麦食品の販売促進（マーケティング）に関する調査・研究
5. その他大麦食品の普及促進に関連すると思われる調査・研究

公募期間：2024年11月1日～12月26日

- ・一般財団法人アズビル山武財団：「2025年度研究開発助成」

<https://azbilyamatake.or.jp/grant.html>

分野等：

計測と制御領域に関連した研究で、かつ、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）に合致した、次のa、b、cの何れかの研究を助成の対象とする。

- a：社会課題解決、環境保全および地域特有の動植物の育成・保全に関する研究
- b：人が健康に暮らすために必要な研究
- c：中長期的に産業界に応用が期待される基礎研究

公募期間：2024年11月1日～2025年1月31日

- ・一般財団法人旗影会：「2025年度研究助成」

<https://www.nakashima-foundation.org/kieikai/entry/index.html>

分野等：

1. 特別助成

タマゴに関する研究（タマゴの新規活用、健康機能、衛生、調理科学、食文化など）
2. 一般助成
 - 1) 食品工業および調理科学、2) 農産、3) 畜産

公募期間：2024年12月1日～2025年1月末日